

〔『法学新報』第26卷4（296）号 大正5年4月1日〕

○岡松博士の科外講義 法学博士岡松参太郎氏は満鉄理事辞任以来久しく閑居読書に耽りて著述の準備に余念なかりしか今回中央大学の請に依りて同大学に於て毎週民法上の諸問題に就き臨時講義を担任せられ来週の新学期より開講し多年の蘊蓄を披_(歴)摺せらるる筈なりと云ふ